



純雇用予測は、2四半期連続で+17%と引き続き高水準で推移。 地域別・業種別ともに、3地域・7業種のすべてが来四半期に増員を予定。

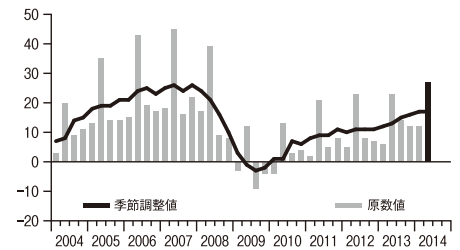
◆ 調査概要

設 問 内 容 : 「2014年4～6月において、貴社の雇用計画は2014年1～3月と比べてどのような変化がありますか？」
 対 象 業 種 : ①金融・保険・不動産 ②製造 ③鉱工業・建設 ④公共・教育 ⑤サービス ⑥運輸・公益 ⑦卸・小売 — 以上の7業種
 実 施 期 間 : 2014年1月16日～1月29日
 対 象 企 業 : 42カ国・地域で約65,000社。うち日本は1,219社。

◆ 調査結果のポイント

日本の雇用予測

日本企業1,219社の回答結果によると、「増員する」と回答した企業は30%、「減員する」と回答した企業は3%で純雇用予測は+27%でした。
 季節調整後*の値では、純雇用予測は+17%と、前四半期とは同じ値ですが、前年同期比では4ポイント増加となっており、引き続き高い水準で推移しています。



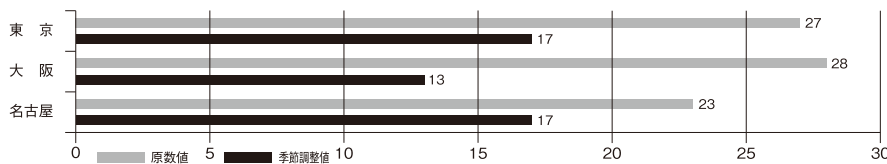
* 季節調整値について

新卒採用など、雇用活動の季節的な変化による影響を排するように調整を加えた純雇用予測。

日本の地域別比較

季節調整後の値では、3地域ともに増員を予定。純雇用予測の前四半期比は、名古屋で6ポイント増加していますが、東京は変化なし、大阪では4ポイント減少しています。前年同期比では、名古屋で6ポイント増加、東京で4ポイント増加していますが、大阪では2ポイント減少と大阪の雇用意欲にやや減速感が見られます。

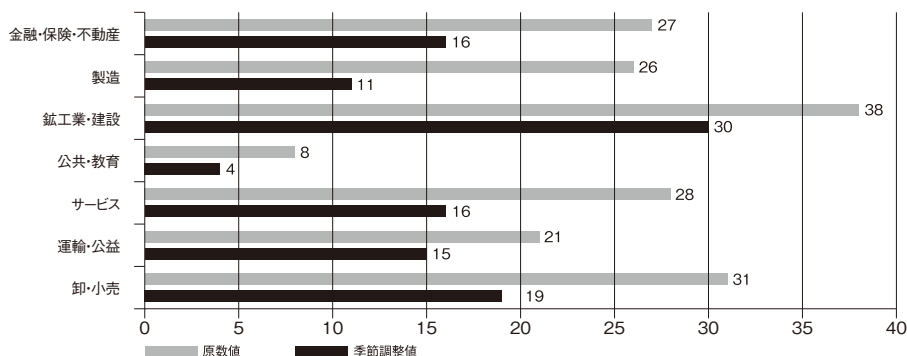
(地域別推移グラフはManpower Employment Outlook Surveyの2ページをご参照下さい)



日本の業種別比較

季節調整後の値では、7業種すべてが増員を予定。純雇用予測は、前四半期比で増加しているのは7業種中3業種ですが、前年同期比では7業種中5業種で増加しています。特に、「鉱工業・建設」の純雇用予測は+30%と、2003年第3四半期の調査開始以来の最高値となっています。また、「サービス」では3四半期連続で、前四半期からマイナスとなっており、先行きは不透明です。

(業種別推移グラフはManpower Employment Outlook Surveyの3-5ページをご参照下さい)



マンパワーグループ株式会社 会社概要

所 在 地 : 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-2-1 横浜ランドマークタワー 36F
 代 表 者 : 取締役代表執行役社長 井筒 廣之
 資 本 金 : 40億円
 設 立 年 月 日 : 1966年11月30日
 事 業 内 容 : 総合人材サービス全般(労働者派遣事業、有料職業紹介事業、再就職支援事業、アウトソーシング事業、ITソリューションサービス事業、コンサルティング事業など)
 登 録 者 数 : 43万4,600人 (2013年10月現在)
 本調査に関するお問い合わせ先 : マーケティング部 / 空閑 TEL 03-6860-6035